

平成23年度 市政懇談会(南有馬地区)会議録

- 期 日 : 平成23年7月28日(木)19時30分～21時25分
- 場 所 : 原城オアシスセンター
- 出席者数 : 24人

質疑内容	回答	回答者
<p>昨年、参加し2つ質問しました。理科の教員をしています。補助金について、最後に質問しました。時間が足りませんでしたので、後日回答ということでした。後で回答に職場までいらっしゃいました。南島原市では職場に行く、ご指導をされているのですか。当時は南島原市の教員でしたので、管理職まで立ち会って、校長室で説明を受けました。防衛反応でもあるのではないかと、当時の教頭に伝えました。回答方法は電話で、自宅でいい話ではないでしょうか。教員も市民です。3300万円の国補助金を、教員の要望を聞かず、購入したい備品からわざわざ替えなければいけなかったのか。要望していた備品がきていません。重複して物が来ているものがありました。それぞれ、個性があり教材がばらばらです。子供たちが困らないように、一生懸命やっています。要望していないものが9割でした。回答は時間がなかったからということでした。それで議会が通るんですかと話したら、当時の指導主事は黙られました。</p>	<p>①昨年、回答出来なかった件については、細かい指示はしておりません。</p> <p>②理科関係の教材の購入について、私もどういふふうな回答をどこでしたのか知りませんでした。学校に先生がいらっしゃいましたので、学校に行っただと思います。学校の理科の教材を買うことについての話だったので学校に行きました。一人の市民としてだと、先方の意向を聞かずに行ったことについて、意向を聞いて行くべきだったと思います。ある程度の不手際があって、発注しなければいけなかった話で、学校の要望に沿うことが出来なかったと聞いています。その当時、学校にお詫びしました。</p>	<p>①市長 ②教育長</p>
<p>南島原市は観光で誇りのあるまちづくりをしてほしいと思っています。観光で世界遺産呼び掛けられています。年間掛かる予算と効果、現実性はありますか。平泉と小笠原諸島が登録されましたが、ユネスコは頭打ちです。現実に世界遺産でなる可能性が心の底からあり、予算、人員をつぎ込まれているのか疑問があります。登録の可能性がないだろうという場合、別の方向性で行って見たらどうでしょうか。平泉も一回落ちています。地元の間ですが、オーラを感じられません。市がどう考えられているのかご教示願います。</p>	<p>①世界遺産については、私が就任しました当初から、世界遺産「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」として取り組んでいます。その中に、市の3つの資産が取り上げられており、県と5市2町と一緒に取り組んでいます。南島原市を広く知ってもらうきっかけになると思っています。今年度、平泉、小笠原が認定され、900～1000近くの世界遺産があり、ユネスコも厳しい状況であるとは知っていますが、積極的に取り組んでいます。</p> <p>②世界遺産については、地元に住んでいると、自分の住んでいる場所の良さがわからない場合があります。ジオパークや世界遺産にしても、他から見たら極めて珍しい貴重な財産です。ジオパークについては、火山と断層の2つが合わさっているのは、この南島原市しかないことを、地域の皆さんに伝える必要があります。世界遺産登録については、平成26年度登録を目標に話を進めています。県から国へ提出する書類を作成しているところです。地元としてはやるべきことをやる必要があります。地元の人たちのバックアップが非常に必要です。先日、市長にも国に陳情に行ってもらいました。整備状況につきましては、整備計画はできました。原城については、今から10年間の見直しはできています。予算も文化庁から頂くことになっています。しかし、東日本大震災の影響で、文化庁からの予算が配分されるか定かではありません。世界遺産に登録されようと、されまいと文化財として、ここを保護し、整備することは進めなければいけません。26年度の世界遺産登録を目指しています。</p>	<p>①市長 ②教育長</p>
<p>有馬商業跡地、島鉄跡地2つの跡地が野晒し状態になっています。有馬商業跡地は、松平伊豆守の陣場だったわけです。活かし方によっては何でもできると思います。何らかの方策を考えてほしい。</p>	<p>①有馬商業跡地については、具体的に検討しています。ロケーションはよく、歴史的なところでもあります。県の所有地でもあります。私たちは昨年、県に出向き、県で取り組まないようであれば、市で検討していいですかと相談しました。市で検討してくださいと回答がありました。</p> <p>②有馬商業跡地の件、今日、委員会(有識者、市民)で有効利用について話をしました。松平伊豆守を始め、幕府軍が拠点とした陣屋の跡、歴史上重要な場所です。地理的には南島原市のど真ん中にある場所です。何でも建ててもいいというわけでもありません。文化的価値、島原の乱でたくさんの方が亡くなったわけですが、外国の侵略を防ぎ、日本の鎖国で江戸幕府が長く続きました。日野江城跡、原城跡を見ながら、歴史を思い出させることができるか、学校を誘致できないか等、委員から激論が交わされました。タイムリミットを来年の3月と設定し、ようやく結論がでそうになってきました。</p>	<p>①市長 ②高田副市長</p>

質疑内容	回答	回答者
<p>島鉄の用地は草だらけでどうにもなりません。鹿児島に観光に行き、廃線跡地はきれいに整備されています。駅を保存し、顕彰されています。前市長のような、諮問委員会での答えありきの論議はいりません。現実的で具体的な内容でないという意味がありません。先人は大切な土地を売られ、鉄道を通されました。皆さん方の苦労を生かすよう、次に繋いでください。</p>	<p>①島鉄跡地については南島原市全体にありますが、資産の所有権は島鉄にあります。島鉄から市の方で一体化した活用を考えてくれと依頼を受けています。高規格道路は現実、不可能な状況です。今日、具体的に話をと社長、常務と話をしたところです。</p> <p>②島鉄跡地については、少しずつ前に進み、可能性があるものを島鉄独自に調査されています。早い時期に回答していただくようになっていきます。</p>	<p>①市長 ②高田副市長</p>
<p>母が原城大学で教育長の講演に感動していました。ぜひ、南島原市の誇りを持つ子供たち、たとえ都会に出ざるを得ない状況でも、やっぱり南島原市がいいと頭の片隅にでも思い暮らす子供を育成してほしいと思います。今まで苦労された年配や先人の方々に感謝を持ち続けられる取り組みを推進していただきたい。具体的な行動に移してほしい。</p> <p>今年が教科書の採択になっています。先人の思い、我が国の今までの苦労を大切にしている一番いい教科書を選んでください。</p>	<p>原城大学の参加者の皆さんは、終戦直後の人たちでしたので、皆さん方が今の世の中のものをつくっていただいたのですよ、と話をしました。高齢者はもって若い人たちをしっかりと指導すべきではないですか等々を話しました。教科書は教育委員会が決めるということです。公平、平等にきちんとしたものを選びます。</p>	<p>教育長</p>
<p>昨年、南島原市の色を質問しましたが、カラーはどうだったでしょうか。</p>	<p>私の思いの南島原市の色は、南向きの日当たりがいいイメージです。個人的にはありますが、検討している段階です。</p>	<p>市長</p>
<p>高田副市長が就任の時、祈りのまちを話されていましたが、宗教にとらわれない祈りは大切になってくると思います。巡礼や何かを祈る気持ちは、震災を受けた今の日本に必要なだと思います。思いやプランをご教示願います。行政として、なかなか取り組みにくい、巡礼、何かを祈る気持ち、日本に一番必要なのでは。何かプランがあれば教えてください。宗教の枠を超えた「いのち」の気持ちは、この地域だけでなく、日本、世界中にも広げ、誇るべきことだと思います。島原の乱時のキリシタンから破却された歴史など、歴史を紐解く一つの材料として残されていると思いますので、行政としてバックアップできるところを整備してください。遍路道に標識を整備することで、祈る人は祈りやすくなると思います。</p>	<p>私が南島原市に来るときに、原城跡に城を建ててほしいという意見をいう人が多くいました。現地に来て見ると、国の遺跡を後世に残すことに取り組んでいます。発掘時に、埋め戻すのではなく、見ることができないかと考えています。キリスト教に限らず、非常に信仰の深い半島だと思っています。石器時代から豊かな農産物があり、人が豊かな暮らしをしています。火山によって被害に遭いながら、必ずこの土地に戻り、住んで豊かな町をつくっています。乱の跡もそうです。長崎県でトップクラスの産業を維持しています。また、どこに行ってもお地蔵さん、神社、島原半島にはたくさんあります。信仰と祈りのまちだと思います。カトリックの歴史からすると、ひざまずいてお参りをするというのを繋げていきたいと考えています。深江～加津佐をいのりので繋ぐ。商売になるというわけではなく、まちの文化、石器時代から人が住んでいたというのを明らかにするようにしていきたい。</p>	<p>高田副市長</p>
<p>二度とこういうことがあってほしくありません。真剣に考えていました。聞いていますという金額ではありません。しっかり反省してください。教員がしたら首ですよ。8月に要望を出して、入札が12月にあっていまして、時間がないは言い訳にしかありません。聞いていましたは、いい訳にしかありません。教育委員会は不手際が多すぎですよ。税金関係もそうだったですよ。しっかり責任をとらなければいけませんよ。</p>	<p>申し訳なかったということです。私に来る前の前の年の話で、その当時の担当者が不手際だったのかなと言うことです。今後、ないようにしっかりやっていきます。</p>	<p>教育長</p>
<p>長崎県には棚田100選に選ばれているところが、いくつあるか知っていますか。他の棚田に視察に行かれたことがありますか。谷水棚田がどういう状況かご存知ですか。谷水棚田は棚田100選に指定はされましたが、他の棚田のように環境を整備してもらっていません。現在、谷水棚田は限界集落となっています。今年は大分作付がされていないところもあります。今年の災害で石垣が崩れました。災害の対象にならず、自分で復旧した方が安くあがると話されました。市はこの状態で何も考えないのかと思います。市の職員が上からの仕事をしているだけのように感じます。谷水棚田が県のサミットを担当するにあたって、今までやってきた以外の提案をしたら、前例がないということで市の職員は何もしないのかと思いました。前例はつくってほしいのです。</p> <p>棚田の復旧に大学生と、交流に石積み活動をするのに補助とかできないのか。長崎大学のジャズミソクラブと交流があり、石積みの経験させる。検討をお願いしたい。</p>	<p>①谷水棚田は当然知っておりますが、長崎県内の何力所あるかは把握できておりません。</p> <p>②棚田100選の数は正確に承知しておりません。本市、雲仙市は指定を受けています。農地は個人の所有地です。農地の災害復旧につきましては国の補助事業で一カ所40万円以上が該当します。市が調査し、国の査定を受け、事業を実施しています。景観に配慮すべきですが、石がたくさんにある場合は、その石でつぎ直すこともできますが、石が少ない農地につきましては、石を運んでくるより、安価なブロックで継ぐケースが多い状況です。市から棚田であるので石で継ぐように指導もできません。被害が少ないようであれば、地力で復旧するようになります。</p>	<p>①市長 ②農林水産部長</p>

質疑内容	回答	回答者
<p>イノシシが南島原市にいっぱい生息しています。イノシシの方が人口よりいっぱいいるのではという話もあります。イノシシ対策課を設置し、職員を配属するのではなく、プロフェッショナルを職員として募集したらどうでしょうか。提案したいのは減反地を市が借り受け、イノシシの大好きな作物をつくり、誘い込む罠のシステムをつくってみたらどうでしょうか。イノシシを減らすためには、捕まえるしかありません。</p>	<p>①南島原市だけでなく、長崎県や九州全体が、イノシシ対応に苦慮している状況です。ご承知のような繁殖力です。県と一緒に検討していますが、これだという決め手の対応がないのが実情です。現段階での対策としては、猟友会に打ち取ってもらうことです。見直しをし、猟友会に対する報酬アップ、罠の問題や免許更新の助成の対応はしております。 減反地への対応は、そういった方法もあると思っています。</p> <p>②県下ではイノシシの対策課は佐世保市は専任の係、諫早市が専門の担当係を設置している状況です。現在、市では農林課でイノシシ対策をしており、県等の講習会に出席し、対策に当たっている状況です。荒れ地に柵を囲って追い込みの提案については、島原半島では有害鳥獣の協議会も設置されており、県を交え検討をさせていただきます。</p>	<p>①市長 ②農林水産部長</p>
<p>ひまわり観光協会のキャラクターのかぶりものをつくって、いろいろなどころに出向き南島原市をPRした方がいいのではないのでしょうか。</p>	<p>市のひまわり四郎くんの活用については考えていきます。</p>	<p>企画振興部長</p>
<p>あるワークショップで皆まだ町民で、市民になっていないという話を聞きました。南島原市民が全員参加できる、一体となるイベントを開催してほしい。</p>	<p>①南島原市の一番の発展のため、いろいろな面で一体感を持ってもらうことは大切なことです。現在、8カ町の自治会長連絡協議会の設立の検討に入っているところです。市民の皆さんが、南島原市民だと一体感を持ってもらう市政をつくっていかねばいけません。</p> <p>②平成24年度口之津港開港450周年になり、市のPRの素材として、プロジェクトチームで検討しています。付随して、有馬晴信没後400年が平成24年度です。</p>	<p>①市長 ②企画振興部長</p>
<p>東北地方で牛の飼料が不足しています。島原半島からワラを運んだらどうでしょうか。</p>	<p>こちらに飼料の在庫、余裕があるかわかりません。私が見る範囲では畜産農家でも逆に買ったり、輸入している状況と聞いています。一つの提案としてお聞きします。</p>	<p>市長</p>
<p>4月に、南有馬の自治会長会議が2時間ありました。市長、副市長はあいさつをされ、次の会場に退席されました。資料は40ページくらいあり、資料をめくるのが大変でした。会議終了前に4件質問しましたが、1件しか解決しませんでした。市長、副市長、教育長等がいなかったためです。今日は何のための自治会長なのかとなり、来年は来ないとなりました。来年は文書を流すだけでいいじゃないかとなりました。過密スケジュールをやめて、私たちの意見を聞いてください。 国道251号線大江入口の交差点について、6月に入ったら工事をしますと連絡がありましたが、その後音沙汰なしです。今日は7月28日です。どうなったのですか。状況を知りたい。途中経過の連絡をしてほしかった。</p>	<p>①4月に、自治会長会議を開催しました。やり方がまずかったことに反省しています。反省をもとに、来年はそういうことのない会合を開催します。来年もご出席いただきますようお願いいたします。</p> <p>②大変遅れており、申し訳ありません。1月に警察、県、市、地元で現場立ち会いを行いました。測量設計し、図面を持って南島原市警察署と県警交通課と協議するのに時間が掛かり、時間が遅れました。警察との協議が済み、昨日振興局から土木施工承認の許可が下りてきました。盆過ぎに着工ができる見込みです。警察協議や6月災害もあり、地元の方にご迷惑をお掛けした。</p>	<p>①市長 ②建設部長</p>
<p>私は聴覚障害者です。昨年、仕事を解雇されてから、たくさんの会社に申込みましたが、聞こえないから周りのことが分からないからといろいろと言われ、ほとんどが面接できず門前払いでした。市役所の緊急雇用、面接受けさせてもらえただけでも当時はありがたかったです。感謝します。世の中、聴覚障害者は目に見えて理解されることがありません。車いすの人等のように、周りの人から認識されることが少ない。話をする段階で耳の聞こえが悪いとわかると、その後話は全然進みません。一般の生活でも雇用でも同じです。市長からしたら聴覚障害者の理解の程度や雇用等についてはどう考えるかお尋ねします。 仕事する施設にいました。現実には車いすから知的障害者、下半身不随の人たち、そちらの方がほとんどでコミュニケーションはそれなりに職員とできます。聴覚障害は一人のみで、毎日毎日手書きでやるのが精一杯でした。目に見えないから話もうまくできません。人と付き合うことが難しい。世の中に知らしめることも大切ではと思います。</p>	<p>①私もいここに障害を持った親戚や友達もいます。障害を持っている人のご苦労は十分わかっているつもりですが、どういうふうを受け止められているのかは未知数のところがあります。障害をお持ちの方も健常者と同じ生活ができる市政をつくっていかねばなりません。障害をお持ちの方に十分ではないところもあるはずですが、安心して生活できるまちづくりを目指していきますのでよろしくお願います。</p> <p>②障害者が地域で自立した生活ができるように定められた自立支援法で、自立支援協議会を南島原市につくり、専門部会として就労支援部会を立ち上げ、障害者の雇用の促進の取り組みを始めたところですので努力していきます。</p>	<p>①市長 ②保健福祉部長</p>

質疑内容	回答	回答者
<p>特定健康検診について、なぜ早く文書を配るのですかと市に聞いたら、「4割は事前に検診を受けています」と回答でした。4割は自分の健康を気遣っていると思います。6割の方が大事だと思います。6割を大事にするのか、4割を大事にするのか。文書配布は6月で、検査は9月(南有馬)であるため、文書を紛失する可能性があります。検討してください。回答は不要です。</p>		
<p>原城下のグラウンド・ゴルフ場はでこぼこしています。グラウンド・ゴルフだと、世代間の交流ができます。大きな大会が開催できるグラウンド・ゴルフ場の整備をお願いします。</p>	<p>最近グラウンド・ゴルフの人口が増え、市民スポーツ大会のグラウンド・ゴルフが北有馬ふれあい交流広場で実施されました。ゴルフだと起伏があった方が楽しめる競技ではないでしょうか。南有馬町時代に、自然のままの状態を整備しています。市の方で整備をとのことで、8カ町にそれぞれだと場所の問題等があり、すぐ整備ができるものではありませんので、今後の検討材料にさせていただきます。</p>	<p>教育次長</p>
<p>限界集落となり、耕作放棄地が多くなりました。市の方で対策をお願いします。</p>	<p>耕作放棄地対策は、県の指導を受けていますが、農業委員会としても困っている状況です。具体的な対策はありませんが、現在取り組んでいるのが、今年度内に耕作放棄地約10000筆の地主にどのようにしたいか、意向調査(人に貸したい等)をするように進めています。調査結果をもとに、経営規模拡大農家に斡旋し、解消していきたいと進めています。</p>	<p>農業委員会</p>